

花見川第一中学校と花見川第二中学校の統合校説明会 質疑応答要旨

平成26年11月9日（日）開催

※Qは質問、Aは回答

【統合校に関すること】

- Q 先行地区では、統合校における課題はないのか。ある場合は、どのように対応したか。
- A 統合校においては、児童・生徒対象アンケート調査や教職員対象聴き取り調査等を実施して、統合後の状況を把握し、課題がある場合は、できるだけ早く改善するように対応している。教職員の聴き取り調査では、教職員が増えたことにより、複数の目で子どもを見ることができ、良い面を伸ばすことができるなどの成果が挙げられている。現在のところ、報告はないが、統合に伴う環境の変化に対応できず、不登校になることも有り得るので、今後も、スクールカウンセラー等の相談体制をしっかりと行っていく予定である。
- Q 校章・校歌等については、統合後に決定すると聞いているが、統合前に決定することはできないのか。
- A 先行地区においては、統合した後に、新しい学校をみんなで創っていこうという活動として、児童・生徒や教職員等の考えを取り入れ、校章・校歌等を決めている。なお、統合準備会の中で、早めに決めるということになれば、統合前でも可能と考える。
- Q 中学校の統合に伴い、通学区域が広がるが、通学経路等の安全対策について、どう考えているか。
- A 保護者や地域の方々には、日頃から見守り活動等にご協力いただき感謝している。学区内の交通安全施設の改善については、学校をとおして学事課に要望をあげてもらい、学事課から道路管理者や警察等に改善の要望を行っている。本年度、花見川第一中からあげられた要望については、警察や道路管理者と共に現地調査を行い、その対応を検討しているところである。要望のあった正門前の横断歩道については、補修が完了した。ソフト面では、登下校時の生徒の安全を確保するため、セーフティウォッチャーによる見守り活動への協力を引き続き呼びかけていく予定である。
- Q 花見川第二中の保護者である。制服についてだが、1年生は新しい制服となるが、2年生以上も新しい制服を購入できると、第一中は説明があったと聞いているが、本当か。
- A 統合校では、新しい制服と、これまでの第一中と第二中の制服のいずれも制服として認めることとしている。但し、1年生については、現在の制服は購入できないが、兄弟姉妹がいる場合、リサイクルとして使用することは認める。その上で、制服の買い替えについては、現在の第一中・第二中の制服も、在庫がある限り購入できるようにしている。2年生以上が、体が成長して買い替える場合、新しい制服を購入してもよい。ジャージ等についても同様である。

【学校統合に伴う諸団体の統合に関すること】

- Q 中学校の統合に伴い、青少年育成委員会においても、役員同士で定期的に話し合いをもち、統合に向けて調整している。特に、次年度の委員について検討しているが、青少年育成委員会が統合した場合、130名程度となってしまうので、少しずつ削っているところである。参考として、先行地区での事例を教えてください。
- A 日頃より、子どもたちの健全育成活動にご協力いただき、感謝する。ご指摘のとおり、2つの青少年育成委員会がそのまま統合した場合、130名程度となってしまうので、人数を削減して、委員を推薦していただくことになる。先行地区では統合年度に人数は多くなっているが、委嘱させていただいているので、ご相談いただきたい。
- Q 青少年育成委員会として、委員についての統合に関連する規約等があるのか。青少年補導員も含めて、推薦の仕方を教えてください。
- A 両育成委員会で定期的に話し合いをもち、統合に向けて調整していただき、大変ありがたい。青少年育成委員会の委員名簿については、来年4月に提出していただく予定である。委員は60人程度で依頼する予定であるが、新たな育成委員会設立当初は100人以上となってもよいと考える。
- 青少年補導員については、2年任期であり、平成27年4月末日をもって、市内すべての方が解嘱となる。新たな中学校区の補導員定数については、今年の12月頃に決定する予定であるが、来年4月に入ってから、正式に推薦依頼をさせていただく。